

## 1 背景

全国的にケアマネジャーの不足が問題とされていることから、知多北部広域連合管内の在籍状況を定期的に把握する必要がある為、調査を行った。

(令和7年7月31日現在)

## 2 調査結果

## (1) 居宅介護支援事業所数及び在籍ケアマネジャー数

	事業所 (所)	令和7年		
		ケアマネジャー (人)		
		常勤	非常勤	合計
東海市	15	48	8.6	56.6
大府市	19	47	9.6	56.6
知多市	12	48	5.7	53.7
東浦町	10	24	4.5	28.5
不明	8	-	-	-
合計	64	167	28.4	195.4

※管内は64事業所あり、不明の8事業所は、未回答

※「非常勤」は常勤換算で計上している為、小数点表示

## (2) ケアプランデータ連携システム導入状況

	データ連携 システム	令和7年		
		事業所 (所)	ケアマネ ジャー (人)	居宅サービス希望者 受入れ可能数 (人)
東海市	導入済	2	8.8	2,534
	未導入	13	47.8	
大府市	導入済	1	3	2,505
	未導入	18	53.6	
知多市	導入済	3	18	2,453
	未導入	9	35.7	
東浦町	導入済	2	9	1,299
	未導入	8	19.5	
合計	導入済	8	38.8	8,792
	未導入	48	156.6	

※導入割合は、14.3% (回答のあった56事業所の割合)

※ケアプランデータ連携システムとは、国が推奨するシステム。居宅介護支援事業所とサービス事業所がケアプラン情報のデータ連携を行うもの

※「居宅サービス希望者受け入れ可能数」は、次のとおり

①データ連携システム未導入の場合、ケアマネジャー1人に対して44人

②データ連携システム導入済の場合、ケアマネジャー1人に対して49人

受け入れ可能として換算

※仮に全居宅介護支援事業所がデータ連携システム導入の場合の受け入れ可能人数は、9,575人

(3) 現在の受入れ人数と割合

	令和7年			
	要介護	要支援	合計	受入れ割合
東海市	1,594	512	1,765	70%
大府市	1,479	451	1,629	65%
知多市	1,771	497	1,937	79%
東浦町	792	206	861	66%
合計	5,636	1,666	6,191	70%

※合計欄は、知多北部広域連合管内で居宅介護サービスを受けている方

※各市町の合計欄は、要支援3人につき要介護者1人と換算する。

(4) まとめ

本調査は、知多北部広域連合管内の居宅サービスを利用する被保険者に対する、ケアマネジャーの受け入れ状況の実態を把握するものです。

調査の結果、管内で居宅サービスを利用する方、6,191人に対し、在籍ケアマネジャーの受け入れ可能人数は8,792人であり、受け入れ割合としては70%となりました。言い換えると、30%受け入れ可能な状況と言えます。

仮に全事業所がケアプランデータ連携システムを導入すると、9,575人受け入れ可能となり、35%受け入れができる状況となります。

ただちに早急な対策が必要な状況ではないものの、居宅サービス利用者は増加傾向にあるにも関わらず、ケアマネジャーは増加傾向ではない為、何らかの対策を検討する必要性はあります。

知多北部広域連合では、将来的にケアマネジャーが不足する事態を想定し、ケアプランデータ連携システム導入の支援を行うことにより、居宅介護支援事業所の負担軽減を図り、ケアマネジャー不足の解消策となるよう努めます。